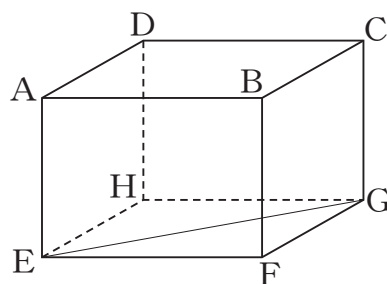


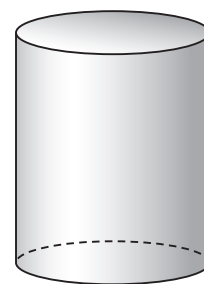
5 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

- (1) 右の図のような直方体があります。
 EGは長方形EFGHの対角線です。
 このとき、 $\angle AEG$ の大きさについて
 どのようなことがいえますか。下のア
 からエまでのの中から正しいものを1つ
 選びなさい。



- ア $\angle AEG$ の大きさは、 90° より大きい。
- イ $\angle AEG$ の大きさは、 90° より小さい。
- ウ $\angle AEG$ の大きさは、 90° である。
- エ $\angle AEG$ の大きさが 90° より大きいか小さいかは、問題の条件だけでは決まらない。

(2) 右の図の円柱は、ある平面図形を直線のまわりに1回転させてできる立体とみることができます。直線 ℓ を軸として1回転させると、この円柱ができる図形が、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。



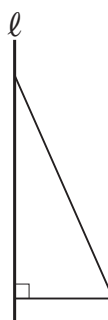
ア



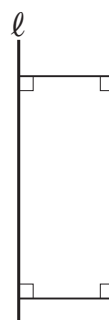
イ



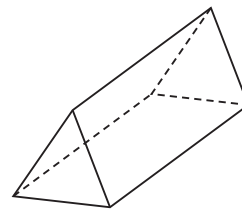
ウ



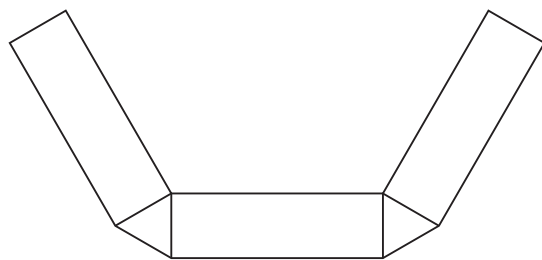
エ



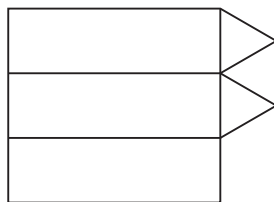
(3) 右の図のような立体があります。折り曲げて組み立てると、この立体になるものが、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。



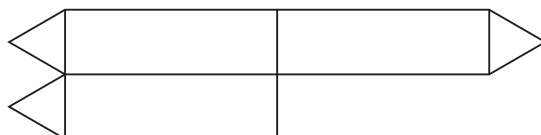
ア



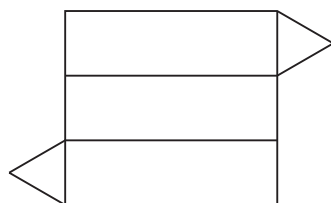
イ



ウ

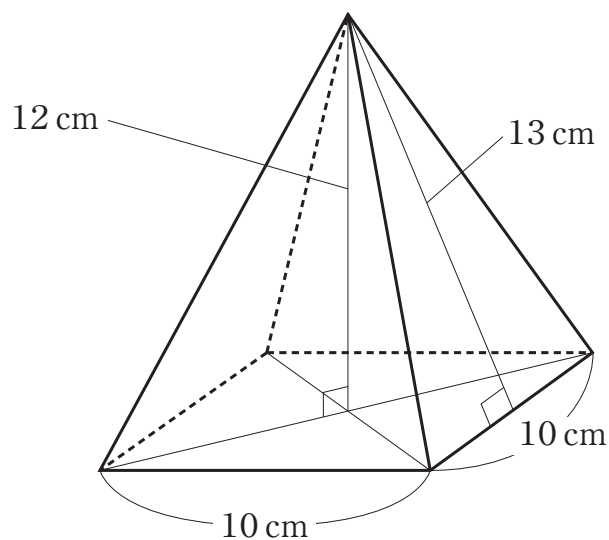


エ



(4) 次の図のような正四角錐^{すい}があります。この正四角錐の底面は、1辺の長さが10 cmの正方形です。この正四角錐の高さは12 cm、側面の三角形の高さは13 cmです。

このとき、この正四角錐の体積を求める式として正しいものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。



ア $10 \times 10 \times 12 \times \frac{1}{2}$

イ $10 \times 10 \times 13 \times \frac{1}{2}$

ウ $10 \times 10 \times 12 \times \frac{1}{3}$

エ $10 \times 10 \times 13 \times \frac{1}{3}$